

琉球大学学術リポジトリ

予算生活の実行には

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-07-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 新垣, 都代子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/21036

予算生活の実行には

一家のマネージャーとしての役割の一つに、お金の管理があります。農家のみなさま、あなたのお家の金銭管理はうまくいってますでしょうか。またどのような方法で予算生活の目標達成をしておられますか。今日はみなさまと御一緒に考えてみたいと思います。

ベイリー・ビー・バリット氏の家計簿記の効用の中で、「ある家族にお金や、物品などを恵んでその収入を補助するよりは、どうすれば、その収入でより適切な家族の要求を充たすことができるか、その方法を教えたほうがより多くの効果をあげる」という事が述べられています。私どもの家庭で、どんなに少い収入であっても、家族のほんとうの要求に適うように、賢く支出しようとする消費態度やその予算計画から出発すれば、いずれゆとりのある収入の持主になった時にはもっと上手に金銭の管理ができるようになると考えられるからです。毎日の支出に対する軽卒な判断や、賢くない支出の記録の反省よりは、むしろ、もっと、慎重に予算目標額を決めることが肝心なのです。

予算目標額の決め手には

私どもが慎重に予算を立てようとすれば必然的に、生活費を組織立てて記録することが何よりも大事になって参ります。そのためには、まず家族の生活費の実態を知ることから始めなければなりませんので、家計簿の記帳を実行することです。

家計簿をつけるということは、なれるまではとても大変なことなのです。何故なら、家計簿をつけたからといって、別にお金が増えるわけではありませんし、またすぐに、くらしが楽になるわけでもありません。それどころか記録を続けているうちに、余りにも出費の多いことにびっくりしたり、赤字を出してしまっって、自分のやりくりに自信がなくなることもしばしばありましよう。そんな時に夫や家族の人達から「そんな面倒な事は止めてしまえ」とか「お母さんの勉強がはじまったけど三日坊主にならなければよいが」等とひやかされたりする場合もあるようです。しかしながら

それにくじけずに、家計簿をつけ通した主婦の体験談を聞いて、ほほえましくなりますが、やり通した人の喜びは、体験した人のみにしかわからない実感でございましょう。もっと安心してわが家の金を使うことのできる主婦、また家計の運営をまかせられる信用のある主婦になりたいものです。どんな会社にも、経理や会計の係りがありますようにお金の出し入れをする所では、必ずそれを記録する習慣を身につけたいものです。家計の支出は、毎日の食生活の面の支出をはじめ、その他の生活費は家庭によって少しは違いますが実にさまざまです。今月は食物費が高くつきすぎたとか、被服費は何時もの2倍になった等という事は、いくら頭のいい人でも単に記憶だけでは、はっきりとつかめないものです。そのうちに手許の現金が心細くなった頃にはハットさせられたり、また落着かないものです。それからお金の捜査願いを出しても、後のまつりになりそうです。しかしながら毎日の記録さえちゃんと進めておれば、数字は正直ですから月末になって計算してみると、はっきり一カ月の家族の生活費の結果として現われて参ります。毎日をただ習慣のように繰り返している場合が多い私どもの生活に、家計簿は、はげみを与え、自分の生活を真剣に考える材料を提供してくれるものです。その記録はあすの家族のための予算が立てられるようになり、予算の範囲内で生活をしようとする目標と楽しさが生れて参ります。どこの家庭にも、将来のいろいろな希望や目標があるはずです。子どもたちの教育資金や、お家の新築などと、長期目標の達成や短期の目標には、テレビを買いたい、寒さに備えて石油ストーブが欲しい等とさまざまな生活の希望や、目的は、それへの準備がなければ実現できないものです。予算を立てて、次々にその目標を実行に移す「モノサシ」はやはり、家計簿をつけている家庭だけが味わえるよろこびなのでしょう。以上のように予算生活の目標を達するための家計簿記は、私どもの家庭の実情をはっきり教えてくれると同時に生活に希望を与えてくれるよい導き手な

のです。しかし、家計簿をつけるということはよいことだと思っても、自分勝手に始めることは、案外長続きしないものです。まず家族の人たちの理解と協力が大切なのです。または、地域の人たちの家計簿の記帳運動や、研究グループを作って、その基礎づくりをすることもよいことです。日本の農家ではまだまだ農業簿記は主人がつけているところが多いようです。しかし、アメリカの農家の主婦は、農業経営の記録を担当しているようです。農家における経済分析や赤字、黒字の損益計算は、御主人と一緒に考えてゆく事にして、生産費、生産現物の記帳、また、生産現物の自家消費等の問題も多い事でしょうが、もっと賢い協力者となり、生活の充実や、生産面への基礎作りの資料のもとに、多くの収入を得るための努力もしたいものです。

わが家に合う家計簿の様式には

家庭の会計事務を実際に担当し、その運用に責任を負っているものは、主婦のみなさまであり、その成績いかんは、主婦の会計的手腕によるものです。農家簿記の目的を達するには単式簿記では達成できないものがあると思いますが、先ず、私どもの出来る範囲内で生活費面の予算実行の充実を計画し、生活向上のための方針をもって金銭の管理にあたりましょう。

次に婦人雑誌の附録やその他多く利用されている家計簿の種類のうち、はっきりした記入対象もっている取引の分類を整理して第1表にまとめてみました。この中の取引をみて、わが家に適するものを選びましょう。

第1表 家計簿記における取引分類（単式のみ）

取引分類	帳簿
現金支出	大福帳式
現金取引	主婦の友社 現金出納帳 講談社・主婦と生活 明るい生活の家計簿 栄養家計簿、伝票式
現金取引 {現金に見積った自家 生産物受賜を含む}	婦人の友社
{現金取引 現金に見積った自家 生産物、受賜 {貸借取引 (掛買い)}	家の光協会

現金取引 貸借取引 (月賦買い) (現金貸借、貯蓄)	婦人生活社 博文館
現金取引 {—実収入 —実収入外の収入 —実支出 —実支出外の支出}	特殊現金出納帳
現金外の取引 {—実収入 —実収入外の収入 —実支出 —実支出外の支出}	

以上のような単式簿記では、その記入対象を現金取引と貸借取引とに分類し、記帳するようになっているが、預金利子の通帳記入とか、給料から所得税、源泉徴収などのような現金外の取引が帳簿からもれたりすることが多くなります。市販されている家計簿の大部分は、貸借取引すら記入対象から除いて現金取引のみを対象にしているものが多いので、主婦がどんなに正確に記録しても、この種の家計簿では、わが家の所有財産の増減変化を正確に把握することは不可能になって参ります。それに記帳担当者としての喜びも半減されそうです。現在多くの種類の家計簿が発行されているがその殆んどが単式です。そしてその記入対象は現金取引が主で主要帳簿としては、現金出納簿を用いる方が多いようです。家計簿記はみんながつけやすくするために現金取引のみを対象にしているのはよいことですが、予算生活の実行の上からは、支出費目の内訳や支出金額の目標をはっきりさせるために、またもれなく、わが家の取引の種類が記帳されるような工夫された家計簿が必要になって参ります。例えば、第1表にみられるようにすべての取引を現金取引と現金外の取引に分けて、更にそれぞれの実収入と実収入外の収入、実支出と実支出外の支出等の取引を分類し、これによって帳簿を考案してある特殊現金出納帳は、すべての取引を記帳したい方におすすめしたいものの1つです。この種の家計簿記入は、最少限2～3カ月なり、出来れば1カ年の支出の実態を正確につかんでから、毎月の予算目標額、決定の資料を作りましょう。そうすることにより、より実行可能な予算案ができるようになると思います。

(10ページへ続く)

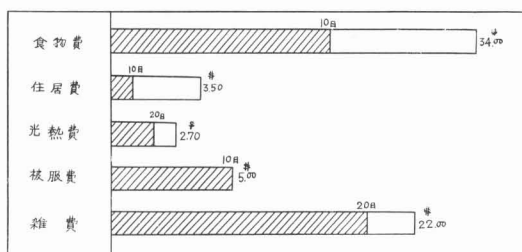
(8 ページの続き)

ガント・チャートの奨め

主婦の生活は何といっても多忙の毎日です。余計なことは少しでもはぶいていきたいものです。むだな家事労働を減らし、最も意義のある事柄に時間をあてたいものです。最近、10年以上も家計簿をつけ通しておられる主婦の方が多くなりました。そこで、考えなければならないことは、記録しっぱなしや、1カ月の決算期まで待たなければはっきりしない赤字記録を、未然に防ぐ方法はないものでしょうかということです。農家のみなさま、わが家の生活実態がとらえられましたら、そろそろ、予算目標額実行のためのガント・チャートを試みては如何でしょうか。

次の第1図のようなガント・チャートはなかなか効果があります。

第一図 ガント・チャート



例えば、各生活費目毎の経費予算の目標額を一定の長さで表わして、図のように横棒を描きましょう。この棒を1週間目毎、あるいは、10日目毎に区切って集計をして、なるべく細かく色を使ったりして空白を埋めていくと消費のコントロールができるようになります。

身近かな、家庭の金銭管理にこの図表を応用すれば、毎月の家計簿記入に時間をとりすぎることなく、また予算は立てたけれど実行ができないということが少くなりそうです。今までのように1カ月の決算後にはじめて予算超過が発見されたり、赤字を出す傾向のある費目等の調整ができるようになると思います。お台所の見やすいところにこのガント・チャートをはって、日々の予算統制にこの管理図表を活用してみても如何でしょうか。いくらかなりともお役に立てば幸に存じます。

(にいがき・とよこ)